

事業報告書

社会福祉法人 市川レンコンの会

2024 年度（令和 6 年度）

自 2024 年 4 月 1 日

至 2025 年 3 月 31 日

2024 年度法人事業報告

1.2024 年度の主な取り組み

① 感染症対応

マスク着用については、各個人の判断に委ねることとした。
事業所内での利用者様の健康状態確認について、毎朝の体温測定のみとした。
ほぼ、コロナ禍以前と変わらない事業所運営がなされた年度であった。
今後もいかなる状況でも業務を継続していくべく、運営に努めていく。

② 事業所の組織変更による固定費削減

4月に第4レンコンの家は第1レンコンの家から離れ、レンコンの駅を従たる事業所とする主たる事業所となった。10月からは、レンコンの駅を合併して単独型となる事業所として運営を開始。レンコンの駅の場所を解約した。
時を同じくして、ハーモニー・レンコンのレンコンの駅なかやまでも船橋市本中山の物件を解約。なかやまの事業所を市川市鬼高の物件に集約する。
また、12月にマイクロバスを売却し1月に割賦を一括返済して、3月には浦安市東野の貸倉庫も解約した。

③ ボランティアとの連携

以前よりお付き合いさせていただいている、Amazon様や日本赤十字社様からのボランティアは継続して受け入れてきた。利用者様との交流を深めた。

④ 人材の育成・研修

オンラインでの研修機会は継続してあったので、実地での研修と併用して受講を促してきた。今後も継続して、必要と思わしきものは受講をしていく。

⑤ 権利擁護・虐待防止の取り組み

法人主催の研修を9月と3月に実施。職員が大勢集まるこの研修は受講者からも好評で、セクションの垣根を越えた交流の場にもなっている。

⑥ 法人の行事等

健康診断や三者面談、江戸川花火大会鑑賞に今年度も日中系事業所の日帰りで旅行を実行。また、年末には久しぶりにクリスマス会を実施。その他、レンコン座にて太極拳に自彌術、ボッチャ、レンコンバンドの定期活動を開催。

⑦ 農福連携事業

畠を借り、さつまいもを1,000株栽培。収穫したさつまいもは、イベントや道の駅にて販売。また、焼き芋にして販売も実施。2023年度に引き続き、ブルーベリー農家と協力して、収穫と販売を行う。その他に昨年度は、いちご農家の農作業や梨園での枝広い作業も新たに行った。

⑧ 労務関連規程の見直し

契約社会保険労務士の指導の下、労働関連規程の見直しを継続して取り組む。

2. 理事会・評議員会・評議選任・解任委員会の開催

第1回理事会 2024年6月4日
2023年度計算書類及び事業報告 新役員の承認
定時評議員会の開催と提案事項

定時評議員会 2024年6月25日
2023年度計算書類及び財産目録の承認 新役員(理事)の承認

第2回理事会 2024年7月18日
レンコンの駅てらまちの閉鎖
ハーモニー・レンコンなかやまの出張所の閉鎖

第3回理事会 2024年9月25日
就業規則の一部改正 部長及び施設長の異動

第4回理事会 2024年12月25日
マイクロバスの売却 2024年度補正予算

第5回理事会 2025年3月25日
2025年度事業計画案・予算案 固定資産備品の処分
部長及び施設長の異動

3. 監査の実施

2024年5月31日 監事2名により実施

「第1レンコンの家」 2024年度事業報告

記録者：吉岡 健太郎

1 事業内容

就労継続支援 B型

2 利用者数

21名（2024.4.1） 19名（2025.3.31）

3 職員数

正規 2人 非正規 4人 合計 6人

4 日中活動内容

請負作業（DM封入・検尿キッド）、農園作業（工作物収穫、雑草抜き、肥料撒き）、清掃（月に1回 リンガーハット駐車場清掃委託）。

5 工賃報告

2023年度

平均工賃時給 281円 平均工賃月額 31,480円 工賃総額 12,126,463円

2024年度

平均工賃時給 285円 平均工賃月額 26,069円 工賃総額 6,178,450円

6 行事活動

余暇活動として、隔月で自彌術体操をレンコン座で実施。

7月に中華レストランで昼食会、10月に富津市のマザー牧場へ日帰り旅行を実施。

7 研修

法人内での虐待防止研修に加え、他法人（一路会様）の虐待防止研修に参加。

その他、強度行動障害に関する研修の受講とそれに伴う事例検討を1年間通して実施。

8 特記事項等

・利用者2名減

1名はご家庭の事情で家の近くの第3レンコンの家に移られ、もう1名は船橋市の方で体調不良により直近2年間利用実績がほとんど無い状態のため退所となる

・支援学校からの実習受け入れ無し

9 振り返りと反省等

・支援

強度行動障害への取組みとして、他法人（いちばん星、一路会、やまぶき園など）から講師を派遣してもらい、個別ケースの問題解決を1年間通じておこなった。

結果的に多くの問題行動が改善したことと、職員の支援に対するモチベーションが上がり、大変有意義な取り組みとなった。

・就労

内職と畑作業の種類や内容は変わっていないものの、利用者の高齢化が進んでおり、今まで出来ていたことが徐々に難しくなってきているケースがある。

・余暇

外出レクは参加率が高く日帰り旅行はほぼ全員参加されていたので、また喜んでもらえるような企画を検討していきたい。

「第2レンコンの家」 2024年度事業報告

記録者：尾中孝次

1 事業内容

就労継続支援 B型

2 利用者数

24名（2024.4.1） 24名（2025.3.31）

※ 引越しに伴い1名退所。 一般就労先から契約期間満了に伴い1名入所。

3 職員数

正規 4人 非正規 2人 合計 6人

4 日中活動内容

ポリエチレン容器、スポット等の製造から納品までの一貫した業務。公園清掃（市川市より委託 月に2回 3か所の公園を担当）。請負作業（工芸社より、リケイ紙の折り、たたみ、箱詰め作業）など。

5 工賃報告

2023年度

平均工賃時給 274円 平均工賃月額 25,473円 工賃総額 5,379,909円

2024年度

平均工賃時給 285円 平均工賃月額 26,366円 工賃総額 5,568,583円

6 行事活動

余暇活動として鉄道博物館、カラオケ、ボーリング、夢の島熱帯植物館、グリコピアイースト工場見学、君津はちみつ工房。日帰り旅行では大洗方面へ。

7 研修

障害福祉基礎研修、障害者の権利擁護・意思決定支援研修、サービス管理責任者基礎研修、社会福祉施設等における感染症等対策研修、障害福祉サービス事業所等精神保健福祉研修、自立支援セミナー、就労継続支援事業所におけるハラスメント研修、就労継続支援A型B型職員の基礎知識研修、虐待防止・身体拘束研修など。

8 特記事項等

特別支援学校実習受け入れ

後期実習に千葉県立市川特別支援学校より、2年生男子生徒1名実習。

9 振り返りと反省等

・支援について

支援面についてはご家族や関係機関と連携する場面が増えてきているため、支援力を高め様々な視点をもち対応していく。

・作業面について

タレビンやスポットの注文が好調で、2024年度の売上は近年のなかで最高売上であった。一方で原材料費の高騰が続いているため原価が上昇している。原価を再計算したうえで同業種の市場価格などを調査して情報を得ながら、価格改定を検討していく。

・余暇活動について

2024年度は上記の通り充実した余暇活動を提供出来たため、2025年度についても継続していく。

「第3レンコンの家」 2024年度事業報告

記録者 木下 誠

- 1 事業内容 就労継続支援 B型事業
- 2 利用者数 21名 (2024.4.1) (2025.3.31) 22名
- 3 職員数(3月末) 正規 4名 非正規 3名 合計 7名
- 4 日中活動内容
 - ・焼き菓子の製造販売
 - ・ピザ屋さんのチラシ折り、箱折
 - ・ガチャガチャのカプセル詰め
 - ・アオバヤ新聞折り込みセット
 - ・イベント出店
 - ・出張販売(小学校、グリーナー等)
 - ・公園清掃
- 5 工賃報告

2023年度
平均工賃時給 284円 平均工賃月額 23,960円 工賃総額 5,232,950円

2024年度
平均工賃時給 285円 平均工賃月額 23,152円 工賃総額 5,250,916円
- 6 行事活動
日帰り旅行(9月)、平日お花見会(4月)、平日食事会(6月、3月)、
休日余暇活動としてバーベキュー(5月)、いちご狩り(3月)、
小学校(塩焼小、信篤小、富美浜小、新井小)での出張販売スタート
- 7 研修
個別で自主的な研修を受講する。
虐待防止研修 A型・B型職員の基礎知識セミナー
- 8 特記事項等
県立市川特別支援学校より新卒利用者1名入所(4/1~)
第1レンコンの家より利用者1名異動入所(9/1~)
- 9 振り返りと反省等
 - ・支援について
ケース担当制導入しケース会議定期的に実施。個別支援の充実を図った。
次年度は朝のミーティングのほか、夕方のミーティングも毎日実施して合議により
支援方針を決定、さらに職員の支援力強化を図る。
三者面談において、親なき後の話題が全保護者の半数程度から出た。
店舗内外を9月より順次リニューアル、地域の方へ福祉のイメージアップを図つ
た。
 - ・作業面について
内職のほかイベント出店、出張販売の充実を図る。特別支援学校の再開のほか、市
内小学校4校において新規で出張販売開始。他1校では注文販売を受注。
 - ・余暇活動について
休日余暇活動はバーベキュー、いちご狩りを実施した。次年度はさらに充実を図
る。

第4レンコンの家」 2024年度事業報告

記録者 前島 隆之

1 事業内容

就労継続支援 B型

2 利用者数

21名 (2024.4.1) 22名 (2025.3.31)

3 職員数(3月末)

正規 7名 非正規 4名 合計 11名

4 日中活動内容

小型家電リサイクル・請負作業（リネン袋畳）・墓地清掃・公園清掃・農作業

5 工賃報告

2023年度

第1レンコンの従たる事業所の為、第1レンコンの報告を参照

2024年度

平均工賃時給 283円 平均工賃月額 26,109円 工賃総額 6,015,627円

6 行事活動

余暇活動では10月に神奈川県のレジャー施設へ日帰り旅行を実施

7 研修

法人内での虐待防止研修に加え個別で自主的な研修を受講する。

8 特記事項等

第1レンコンから独立し主たる事業所第4レンコンの家、従たる事業所レンコンの駅てらまちとして活動する。

9月レンコンの駅てらまち閉鎖に伴い利用者5名が第4に異動となる。

その後1名がハーモニー富浜へ異動。

9 振り返りと反省等

小型家電の回収に関して、大手企業や学校関係からのPCの回収依頼の件数は前年同様の数ではあったが、個人からの回収依頼が少ない状況（市内の公民館に設置されている回収ボックスに持ち込まれている為）。ポスティングやホームページにより宣伝効果を上げ、回収件数の増加を図ることが今後の課題となる。

農業は、新たに農家さんに出向き、施設外作業を行いました。（いちご園、梨園等）。自主生産は、さつまいもを1,000株定植しました。来期は収益UPを目指し、販売経路の開拓を行っていきます。

「ハーモニー・レンコン妙典」 2024年度事業報告
記録者 鬼木 洋子

1 事業内容 生活介護

2 利用者数 10名 (2025.4.1)

3 職員数 正規 4名 非正規 2名 運転手 1名 合計 7名

4 日中活動内容

午前中は作業（明海、三和商事、三和製作所、DMの封入・封緘、ポスティング、クリーンアップ作戦、バリ取り等）

午後 月・金は1日作業

火・水・木 午前中は作業

午後は余暇活動（散歩（事業所周辺）・施設内余暇活動）

5 工賃報告 工賃総額¥655,585

6 行事活動

第2金曜日 訪問歯科

第2火曜日 看護師による健康診断

4月 ジョイジョイ いちご狩り

7月 保護者会

ジョイジョイ カラオケ

8月 ジョイジョイ 花火大会

11月 日帰り旅行

12月 クリスマス忘年会

1月 ジョイジョイ 柴又帝釈天初詣

3月 ジョイジョイ ボーリング

岩沢医院：大野先生の健診

7 振り返りと反省等

作業と余暇のバランスが上手く行えた

ハーモニー中山との活動が多くなり、利用者さんが喜んでくれた

今後は身体機能の維持や向上を目的とした活動を増やしていきたい

余暇活動では意思決定支援を取り入れた活動を行なっていきたい

「ハーモニー・レンコン」(レンコンの駅中山店) 2024年度事業報告
記録者 石井 広之

1 事業内容 生活介護

2 利用者数 10名 (2024.4.1) 10名 (2025.3.31)

3 職員数 正規 3名 非正規 6名 合計 9名

4 日中活動内容

午前中は作業 (バリ取り、ネジ袋入れ、店舗販売、納品、商品仕入れ、クリーンアップ作戦、散歩等、公園清掃(月3回))

午後 余暇活動。(お絵かき、DVD鑑賞、アイロンビーズ、散歩、車での外出)

※市役所販売第2金曜。徳願寺清掃。→月1回。

5 工賃報告 時給 150円～232円

年度の工賃総額 595,510円

6 行事活動

・月1,2回ほど、事業所周辺のゴミ拾いを行いながら散歩する。(クリーンアップ作戦)

・月に2,3回他事業所へパンの販売に利用者2,3名と行く。(パン販売)

・月に1回第3木曜日にコナミスポーツのプールへ行く。(水泳教室)※2024年9月で終了

・8月23日(金)焼き肉キングにて昼食会。

・8月24日(土)江戸川花火大会参加。

・11月29日(金)法人健康診断。

・11月29日(水)法人健康診断。

・12月6日(金)日帰り旅行。

・ジョイジョイを再開する。1月17日(金)八街へ。3月4日(火)ボーリング大会。

7 特記事項等

・10月より旧店舗が事業所に変更。店舗は隣に移転。

8 振り返りと反省等

2024年は事業所の移動による環境面の変化がありました。最初は利用者のみなさんが混乱するのではと心配していましたが、思いのほか順調に馴染んでもらえたので、安心しました。人員では新規のご利用者様が1名増えたこと。それと残念ですが、1名ご家庭の事情で退所された方がいらっしゃいました。受け入れる側の現状を考えた上で、職員が心身共に余裕を持った事業所作りをしていかなければ、しっかりとした支援ができなくなり、利用者のみなさんも日々楽しみながら事業所での生活が送れなくなってしまうことを学びました。この教訓を活かし、新規利用者獲得のため職員一丸となって頑張っていく所存です。

中山の利用者のみなさまはそれぞれに個性があります。笑うことが大好きな人。ちょっとしたことで悲しくなってしまい泣いてしまう人。自分中心の人。話をとにかく聞いてほしい人。歌を歌うのが大好きな人。いろんな人たちがいます。その個性を大切にしていきたいので、これからも職員一同、みなさんと真剣に向き合って行きたいと思います。ありがとうございました。

「メープル・レンコン」 2024 年度事業報告

記録者 長谷 重男

1 事業内容 生活介護

2 利用者数 17 名 (2024.4.1) 17 名 (2025.3.31)

3 職員数 正規 2 人 非正規 6 人 合計 8 人

4 日中活動内容 内職作業

(三和製作所、ピアでらす、第2レンコンの家(バリ取り) 徳願寺清掃、公園清掃
ウォーキング、音楽鑑賞、ボール遊び、お出掛け、ドライブ

5 工賃報告

2023 年度の工賃総額 1,18,0477 円 時給 70 円～180 円

2024 年度の工賃総額 2,573,061 円 10 月から時給 180 円に統一

6 行事活動

4月 いちご狩り＆ランチ

7月 葛西臨海公園(水族館)&ボーナス昼食会

9月 日帰りバス旅行(銚子犬吠埼方面)

7 研修

法人研修以外でリーンオンミーの web 配信の研修動画を視聴。(強度行動障害・てんかん講座等)

8 振り返りと反省等

2024 年度 10 月からは行徳エリアの公園清掃を実施。公園清掃の 89,159 円の収入が加わる。以前は 1 カ月の売上が 8 万円から 10 万円程だった。公園清掃の収入後は 1 カ月の売上が 20 万円を超える月が 10 月から 3 月迄、継続している。

外出についてはメープル・レンコンご利用者 17 名での外出余暇と支援が難しい。全員が乗車しきれないことや職員の運転免許の取得者に限りがある。今年度は 1 階と 2 階で余暇活動日を分けて行う事にしている。2025 年 4 月現在はハーモニー・レンコンを参考に分かれて外出余暇を実施中。

以 上

「ホームレンコン」 2024年度事業報告

記録者 サービス管理責任者 船瀬 悟

1 事業内容 共同生活援助

2 利用者数

5つのホームで定員は27名。

高谷	1F	5名	2F	5名
河原	1F	4名	2F	4名
関ヶ島 5名				
宝（女性） 4名			計 27名	

3 職員数

常勤世話人3名、非常勤世話人4名。

4 行事

コロナ禍が明けだいぶ経ち、マスク着用については緩和した。レッツレンコン等での外出・レンコンバンド活動への参加・各施設のジョイジョイ参加など、活動機会は定期的に行われたので、ホームとして連携をとり利用者様の参加を促した。

12月のクリスマスの時期には、各ホームにフライドチキンの提供を行った。

昨年に続き、2月26日(水)に保護者会を実施。食費値上げの了承を得る。保護者会について毎年2月に実施する旨を伝え、来年にはまた食費値上げの可能性を示唆。保護者会での要望を受け、リビングで一同が集まっての食事をホームにより再開。

5 会議・研修

毎月1回、水曜日に世話人やサービス管理責任者が集い会議を実施。利用者様についての情報や全体で取り組むべき課題などを共有している。

6 特記事項と反省

特定の利用者様が複数回、救急搬送されるといったことがあった。その方に限らず、また救急要請をする可能性は今後もある。どの職員が居合わせても、同じような対応をしていかなければならない。

2025年度から、地域連携推進会議を行うことが義務化される。地域の方にホームを見ていただき、話し合いを通じてホームに対する理解を深めてもらえるように遂行する。どのような形で実施するかは、今のところ計画段階。

また、2025年4月より、常勤世話人は1人増え4人となる。

「施設名 リリーフ・レンコン」 2024年度事業報告

記録者 大津 忠行

1 事業内容 短期入所事業

2 利用者数 年間利用者 1034名 ※2024年度新規契約者 7名有り

2024年度リリーフ・レンコン延べ利用者数、実利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
延べ利用者数	91	88	77	84	80	89	91	101	93	81	78	81	1034
実利用者数	31	30	32	32	29	35	33	34	35	31	33	34	389
総部屋数	115	110	105	120	95	105	120	110	110	100	100	110	1300
開所日	23	22	21	24	19	21	24	22	22	20	20	22	260
平均利用人数	4	4	3.7	3.5	4.2	4.2	3.8	4.6	4.2	4.1	3.9	3.7	48
利用率	79%	80%	73%	70%	84%	85%	76%	92%	85%	81%	78%	74%	80%

※利用率=延べ利用者数÷総部屋数

※総部屋数=稼働日×5

3 職員数 管理者兼宿直職員 1名 非常勤約 6～7名程度

4 会議・研修 虐待防止・身体拘束適正化研修 (R7.3.6)

5 特記事項と反省

【特記事項】

- ・2024年度は、2023年度の総利用者数1006名を超える1034名の利用があり、2023年度利用者を上回ることが出来たが、部屋数が限られている現状の環境である限り、これ以上の大幅な報酬アップは難しく、いかに今の利用者・利用数を維持するかが要。その上で、今の利用数にプラス α を重ねていけるか、経費節減で支出を減らしていくことが現実的対応策と言える。
- ・開所以来の累積赤字も改善しつつある。2025年度が2024年度と同程度の収支ならば、2025年度で累積赤字は解消し黒字に転換する予定。
- ・食事は好き嫌いや希望メニューのある利用者が一定数いるので、食べないとわかっている食材などはあらかじめ提供せずに、食費の範囲内で別の食材やメニューを提供している。そのため、一律に同じメニューということではなく、個別メニューや食材を出して対応をしている。また、配食サービスの利用を検討するも、メニューのボリュームやカロリー不足、弁当の湯煎など職員の手間の増加など問題があったため、採用せず。
- ・土曜は月2回開所しており、2024年度後半は平均3～4人の利用があり、利用人数は開始当初よりも安定している。

【課題・反省】

- ・2023年度より（経費節減で、敢えて人を入れない人員配置という面も強いが）女性利用者がいる時以外は基本的に職員一人でリリーフを回すワンオペ状態になってしまっており、いざと言う時のためにも業務を一人で回せる代替職員の育成が必要。
(候補の職員をピックアップして打診して業務に入ってもらうが、リリーフの大変さに断られるという状況)
- ・現在定期的な連泊利用の方もいざれグループホームをと考えているため、その方がいなくなると大きな報酬ダウンになることが懸念される。

「レツツ・レンコン」 2024 年度事業報告

記録者 田邊 勝

1 事業内容

移動支援・居宅介護・行動援護・レスパイト・福祉有償運送

2 利用者数（2024 年度は全て市川市民）

移動支援=延べ 1416 件・居宅介護=延べ 144 件

行動援護=延べ 336 件・レスパイト=延べ 0 件

福祉有償運送（単独利用）=0 件

3 職員数

正職員（施設長）1 名、事務 1 名（常勤換算約 0.1）

レツツ所属登録ヘルパー 9 名+他事業所兼務ヘルパー 数名

4 行事

特に無し

5 会議・研修

市川市自立支援協議会 生活支援部会 参画

6 特記事項と反省

特記事項：

2023 年 8 月末で前管理者が急遽退職。積年の赤字の課題もあったことから、相談支援事業所サポート・レンコン田邊が管理者を兼務することとなった。引継ぎ期間もあまりない中、軌道に乗せるのに四苦八苦したが、2024 年度もレツツ経験職員のヘルプ、事務局職員のヘルプ、日中事業所等職員の協力を受け運営した。

マンパワーとしてとても脆弱な状況であるが、収支としては 2023 年度は 111 万円程黒字となり、2024 年度は 4,449,750 円の黒字で推移し、赤字の課題としては改善できている状況といえる。（それ以前は毎年度 800 万～1000 万円程赤字であった。）

「サポートレンコン」「レンコンバンド」 2024年度事業報告
記録者 管理者 田邊勝

1 事業内容

・特定相談支援事業

法人施設利用者の計画相談事業中心（レンコン 80名・外部11名）
障害福祉サービス等調整、計画作成。新規支援区分認定調査立合い。
生活全般の困りごと、ニーズの相談に乗り、サービス利用に繋げる。

2 利用者数

登録利用者数 91名（延べ件数 511件）。一ヶ月あたり件数、約42.6件

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
2024年度 計	36	37	33	43	43	43	37	43	35	37	37	36	38.3
2023年度 計	47	48	49	53	49	46	46	42	32	35	35	29	42.6
2022年度 計	51	52	42	51	51	47	50	50	43	49	40	43	47.4

3 職員

管理者 兼 相談支援専門員 1名（91ケース担当）

4 会議・研修

I S-NET（市川障害児者相談支援事業所連絡協議会）副理事長、事業所見学会担当として参画。

グループスーパーバイジョン（ケース事例検討をし、相談支援専門員どうしの知識向上を図る）

5 特記事項と反省

ご家族の高齢化に伴い、グループホームへの関心が高まっている。レンコンのグループホームはもちろん、レンコン外のグループホームもグループホーム等支援ワーカー等と連携を取りながら見学や体験を経てつなげた。また、グループホームのニーズ増に合わせ、他法人のグループホーム新設の動きも活発なようである。

*収支としては 759,245 円の黒字。

6 行事（レンコンバンド）

コロナ禍以降利用者が外出制限等でストレス、肥満等心身ともに影響があった中、レンコン座を練習活動の場とし、日中事業所、レッツレンコンとも連携し、レンコンバンド（&ダンサーズ）音楽遊び（練習）を企画・運営した。またイベントもかなり再開し、また新たなイベントも開催され、自分たちも楽しみながら出演しレンコンや障がい福祉のPRをした。その中で他の音楽団体との横のつながりもできた。また法人の報酬増にも繋がった。

	レンコン座での練習回数	イベント出演回数	参加延べ人数	報酬収入
2024年度	23	21	764	¥6,900,000
2023年度	36	22	789	¥7,100,000

*主なイベント出演・・・船橋市民祭り・心のふれあいフェスタ・コルトン文化祭・市川ライオンズクラブ・食べ物フェア・南行徳ホコ天・大洲ふれあいセンター祭り・いちかわミュージックパーク・行徳ハロウィン・市川市民まつり・市川市議場コンサート・民生委員イベント・レンコンクリスマス会・いちばん星イベント・市川ミュージカルパレード